



プレーヤーの心得

(ゴルフプレイヤーとしてのマナーとエチケットについて)

2023年度日本JC ジャがいもクラブ
フェロースhip委員会

ゴルフ精神

ゴルフはほとんどの場合審判員の立ち会いなしに行われる。また、ゴルフゲームは、プレイヤーの一人一人が他のプレイヤーに対しても心配りをし、ゴルフ規則を守ってプレイするというその誠実さに頼っている。プレイヤーは皆、礼儀正しさとスポーツマンシップを常に示しながら洗練されたマナーで立ち振舞うべきである。これこそが正にゴルフの精神なのである。

各ゴルフ場には、それぞれ服装・マナーについて規則が定めてあります。明文化されていない場合もありますので、諸先輩から教えてもらうのがよいでしょう。JCマンとして恥ずかしくないマナーを身につけて下さい。各コースの規程を守り、最低限下記の事項に注意してゴルフを楽しんでください。

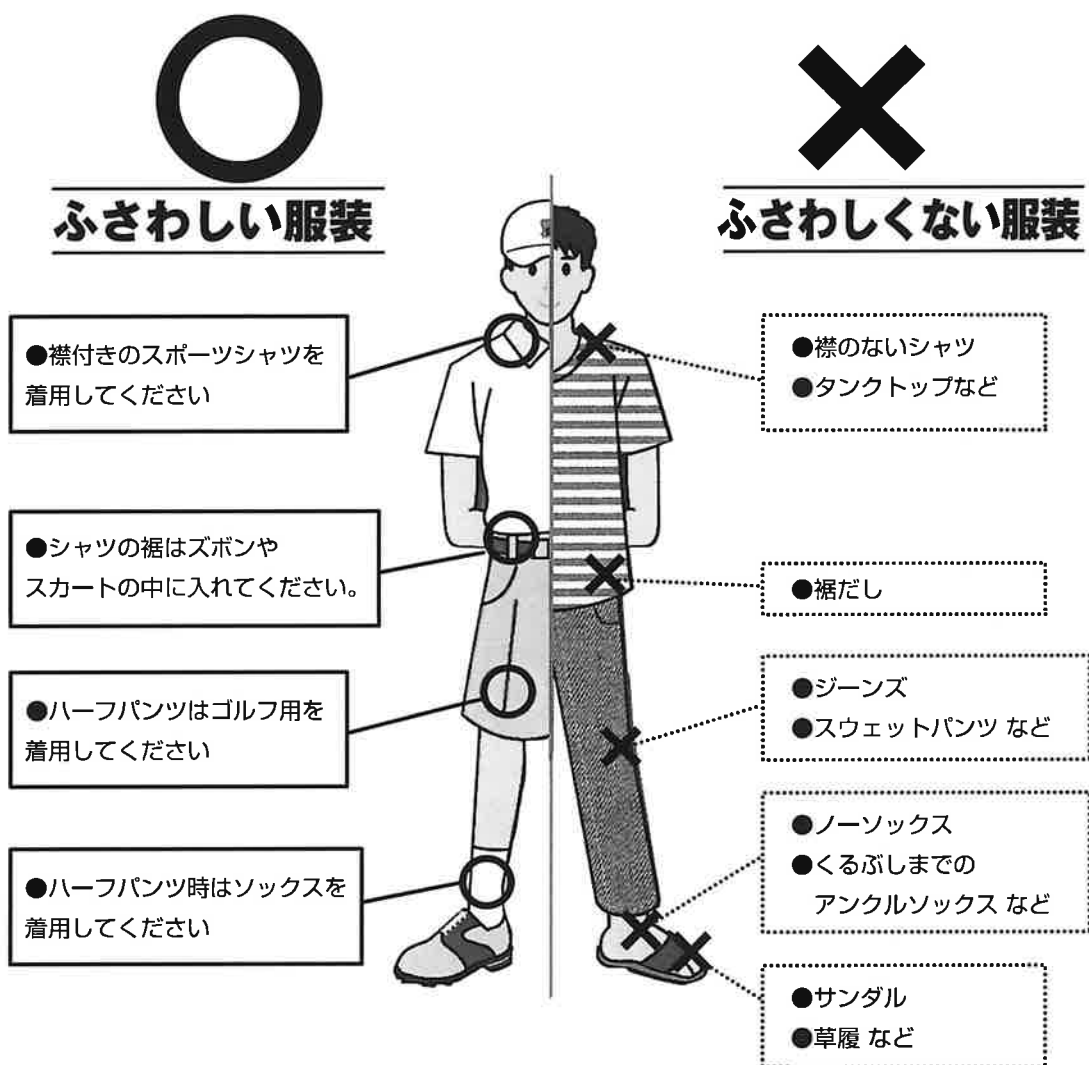
クラブ内

- 入場の際は、必ずスーツ又はブレザーを着用すること。
- 役員はネクタイを着用する。(但し、プレー当日朝は免除する)
- クラブハウス内及びプレーの際は、必ず襟付きのスポーツシャツ、または襟幅2cm以上のタートルネックシャツを着用し、裾はズボンに入れる。
- 携帯電話は指定された場所で使用する。

コース上

- プレイヤーは「PLAY FAST」を心がけプレーすること。
- ティーオフタイムの5分前には、ティーイングエリア付近で待機する。
- 暫定球は常に携帯する。
- コース上での携帯電話の使用は不可。(コースによっては、限定された場所のみ可となる場合があります)
- 次打に使用するクラブを2~3本持参して次打地点に向い、準備する。
- 同伴プレイヤーの打球方向は、マーカーだけに任せず、全員で追う。
また、紛失球検索は全員で行う、但し3分以内とする。
- O.B. 紛失球の恐れがある場合は暫定球の処置をとる。
- 進行に支障を来たした時には、後続組にパスさせる。
- ディボット跡、バンカー内の足跡、ボールマークは必ず自分で直す。
- パッティングラインの確認は自分の打順前に完了させる。
- 他のプレイヤーのパットの邪魔になったり、影を落としたりしない。
- プレーを終えたら速やかにパッティンググリーンから離れる。

日本 JC ジャがいもクラブ 服装規定



当日プレーのゴルフ場のホームページより、
ドレスコードに従ってください。